

LCV1型リフト式逆止弁 取扱説明書

1. 安全のための注意

取扱説明書に従って有資格者が設置・始動・保守点検を正しく行なうことにより、これらの商品が安全に稼働できます。配管および工場建設の工事説明書・安全のための注意に従って、適切な工具を使用し、安全設備を備えて、行なってください。

遮断

遮断弁を閉じると、システムの他の部分あるいは人体に危害がおよぶことを考慮してください。ベントあるいは保護機器、警報機を遮断することは、大変危険です。システムへの衝撃を避けるために、遮断弁の開閉はゆっくりと行ってください。

圧力

保守を始める前に、配管内にどのようなものが残留しているか、あるいは流れていたかを十分に確認してください。圧力を遮断して、安全に大気圧まで排気されているか確認してください。スパイラックス・サーコのDV型ブローダウン・バルブを取り付けると、簡単に行なうことができます。（詳細は別の資料をご覧ください。）圧力計がゼロを示して、システムの圧力が完全に抜けたと思わないでください。

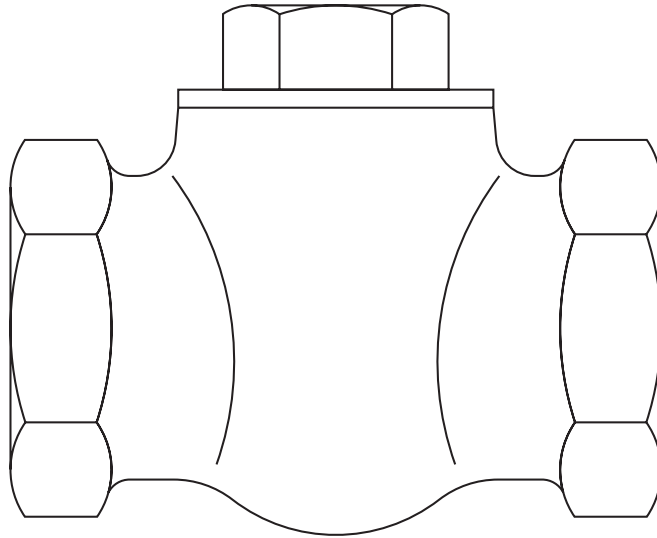
温度

火傷の危険を避けるため、温度が常温になるまで作業を休止してください。必要ならば防護服（防護眼鏡を含む）を着用してください。

廃棄

リサイクルできます。廃棄の際は適切な処置を行なうことにより環境汚染を生じることはありません。

2. 商品仕様



概要

LCV1型は青銅製のリフト式逆止弁です。水平配管に接続して使用します。

注記: 詳細は、技術資料TI-P029-01をご参照ください。

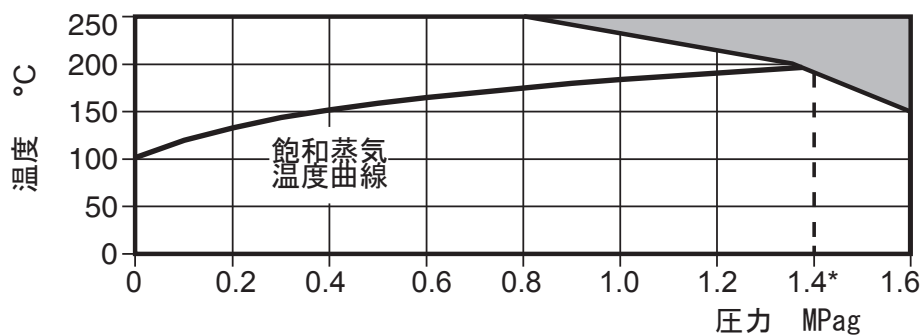
口径及び配管接続

LCV1型 15A~80A ねじ込み Rp または NPT

圧力/温度限界 (ISO 6552)

最高本体定格	PN16	
PMA- 最高許容圧力	1.6 MPag	(232 psi g)
TMA - 最高許容温度	250° C	(482° F)
PMO - 最高使用圧力	1.4 MPag	(203 psi g)
TMO - 最高使用温度	250° C	(482° F)
最高テスト圧力	2.8 MPag	(406 psi g)

使用限界



この商品はこの領域では使用できません。

*PMO 飽和蒸気での最高使用圧力は1.4MPagです。

材質

部品	材質
本体	青銅鑄物
コーン	真ちゅう
キャップ	真ちゅう
スプリング (80Aのみ)	ステンレス鋼

Kv値

口径	15A	20A	25A	32A	40A	50A	80A
Kv	1.9	4.3	8.5	11.9	18.8	30.8	68.4

変換方法: Cv (UK) = Kv x 0.963 Cv (US) = Kv x 1.156

開弁圧力 (mbar)

スプリングなし

→流れ方向

口径	15A	20A	25A	32A	40A	50A	80A
→	6.2	7.4	6.5	7.1	7.1	6.9	-

スプリング付きの場合、開弁圧力はスプリング力に相当します。

3. 設置

注記: 設置の前に章1の‘安全のための注意’をご覧ください。

取扱説明書、銘板および技術資料を参照し商品が目的に合っているか確認します。

- ・ 材料、圧力、温度およびそれらの最高値を調べます。商品の最高使用限度が取り付けられるシステムの限度より低い場合は、過剰圧力を防ぐ安全装置が備わっていることを確認します。
- ・ 設置場所および流体の流れの方向を決めます。
- ・ すべての接続部の保護カバーを取り外します。
- ・ LCV1型は、キャップを上にして、水平配管に設置してください。
- ・ 噴出型のスチーム・トラップ (ディスク式およびバケット式) の前に設置する場合、トラップの出口の二次側から少なくとも1m離して、LCV1型は設置してください。
- ・ スチーム・トラップが背圧のあるドレン戻りラインに排出している場合、必ずスチーム・トラップの二次側に逆止弁を取り付けてください。

4. 始動

設置あるいは保守の後、システムが完全に機能していることを確認します。警報機あるいは保護機器のテストを実施します。

5. 運転

LCV1型は、リフト式逆止弁で、矢印の方向 (本体に表示されています) に流体が流れるように制御し、逆流を防ぎます。

6. 保守

この商品は保守不要です。故障した場合、バルブすべてを交換しなければなりません。

7. 予備部品

この商品には予備部品はありません。

新しい商品の注文方法

例: 25A、Rp、LCV1型逆止弁・・・1個

お問い合わせは下記営業所もしくは取扱い代理店までお願いいたします。

本社・イーストジャパン・ノースジャパン

■電話（フリーダイヤル）

技術サポート：0800-111-234-1

ご注文・お問合せ：0800-111-234-2

■FAX

(043) 274-4818

■住所

〒261-0025

千葉市美浜区浜田2-37

ウエストジャパン

■電話（フリーダイヤル）

技術サポート：0800-111-234-1

ご注文・お問合せ：0800-111-234-3

■FAX

(06) 6681-8925

■住所

〒559-0011

大阪市住之江区北加賀屋2-11-8
北加賀屋千島ビル203号

取扱説明書の内容は、製品の改良のため予告なく変更することがあります。

spirax
/sarco

First for Steam Solutions

EXPERTISE | SOLUTIONS | SUSTAINABILITY

spirax
/sarco

LCV型,DCV型,SDCV型,WDV型ウエハー逆止弁 安全のための注意（補足）

取扱説明書に従って、有資格者が、設置、立上げ、使用、保守点検を正しく行うことにより、これらの商品が安全に稼働できます。配管および工場建設の工事説明書、安全のための注意に従って、適切な工具を使用し、安全設備を整えて、行わなければなりません。

1 使用上のお願い

取扱説明書、銘板、技術資料を参照して、商品が使用目的に適しているか確認して下さい。下図の商品は、European Pressure Equipment Directive の規制 97/23/EC に適合し、CE マークを受けています。商品は Pressure Equipment Directive の次のカテゴリーに属します。

LCV型

商品		グループ1 ガス	グループ2 ガス	グループ1 流体	グループ2 流体
LCV1	15A ~ 65A	-	SEP	-	SEP
	80A	-	1	-	SEP
LCV2	25A ~ 50A	-	SEP	-	SEP
	80A	-	1	-	SEP

DCV型

商品		グループ1 ガス	グループ2 ガス	グループ1 流体	グループ2 流体
DCV1	15A ~ 25A	SEP	SEP	SEP	SEP
	32A ~ 50A	1	SEP	SEP	SEP
	65A ~ 100A	2	1	SEP	SEP
DCV2, 3, 6, 7 および8	15A ~ 25A	SEP	SEP	SEP	SEP
	32A	2	SEP	SEP	SEP
	40A ~ 50A	2	1	SEP	SEP
	65A ~ 80A	2	1	2	SEP
	100A	2	1	2	SEP
DCV4	15A ~ 25A	SEP	SEP	SEP	SEP
	40A	2	1	SEP	SEP
	50A ~ 100A	2	1	2	SEP
DCV9	50A ~ 80A	2	1	2	SEP
DCV41	15A ~ 25A	SEP	SEP	SEP	SEP

SDCV 型

商品	グループ1 ガス	グループ2 ガス	グループ1 流体	グループ2 流体	
SDCV3および SDCV4	50A ~ 100A	2	1	2	SEP
	150A ~ 200A	3	2	2	SEP
	250A ~ 300A	3	2	2	1
SDCV7および SDCV8	50A	2	1	SEP	SEP
	80A ~ 100A	2	1	2	SEP
	150A ~ 200A	3	2	2	SEP
	200A ~ 300A	3	2	2	1

WCV1 型

商品	グループ1 ガス	グループ2 ガス	グループ1 流体	グループ2 流体	
WCV1	125A	2	1	SEP	SEP
	150A ~ 200A	2	1	2	SEP
	250A ~ 300A	3	2	2	SEP
	350A	2	1	1	SEP
	400A ~ 500A	3	2	1	SEP
WCV2および WCV3	125A ~ 200A	3	2	2	SEP
	250A ~ 300A	3	2	2	1
	350A ~ 500A	3	3	2	1

1. DCV 型、SDCV 型および WCV 型は上記の Pressure Equipment Directive のグループ 1 に属するプロパンおよびメタン・ガス用に設計しています。上記グループ 2 に属する蒸気、空気および水/ドレンにも使用できます。LCV 型は上記グループ 2 に属する蒸気、空気および水/ドレンのみに使用できます。他の流体に使用することも可能ですが、他の流体に使用する場合は、商品に適合するかスパイラックス・サーコにご連絡下さい。
2. 材質の適合性、圧力および温度、それらの最大・最小条件を確認して下さい。商品の不調により危険な過剰圧力や高温が生じた場合に備えて、限度を超えた稼働を防ぐ安全装置をシステムに設置してあるかを確認して下さい。
3. 流体の流れの向きに合わせて、正しく設置して下さい。
4. 商品が設置されたシステムの配管応力に耐えるように設計されていません。設置者の責任で、圧力が最小になるように考慮して下さい。
5. 設置の前、すべての保護カバーを外して下さい。

2 作業通路

安全な通路を確保して下さい。商品を取付ける前に必要ならば作業用プラット・フォームを設置して下さい。必要ならば荷揚げツールを準備下さい。

3 照明

十分な照明を確保して下さい。精密で複雑な作業を行う場合は特に配慮して下さい。

4 配管内の危険な流体あるいはガス

配管内にどのようなものが残留しているか、あるいは流れていたかを十分に確認して下さい。特に燃えやすいもの、身体に危害を及ぼすもの、温度の極端に高いものまたは低いものです。

5 危険な雰囲気

爆発の危険性のある場所、酸欠の恐れのある場所（例：タンク、ピット）、危険なガス、温度が極端に高いあるいは低い場所、表面が非常に高温になっている装置、発火の恐れのある場所（例：溶接作業中）、騒音のひどい場所、機械が運転中の場所です。十分に注意して下さい。

6 配管システム

作業手順に基づいて行って下さい。作業手順による操作（例：遮断弁を締める、電気絶縁をする）は、システムのその他の部分あるいは危険な場所で作業する人すべてに適用して下さい。ベントあるいは保護機器を遮断すること、制御機器あるいは警報機を無効にすることは、大変危険です。遮断弁の開閉はゆっくり行ってシステムへの衝撃を防いで下さい。

7 圧力システム

圧力を遮断して、安全に大気圧まで排気されているか確認して下さい。二重の遮断・排気弁の設置、バルブ閉止の施錠や表示を行うよう考慮して下さい。圧力計がゼロを示しても、システムの圧力が完全に抜けたと思わないで下さい。

8 温度

火傷の危険を避けるため、温度が常温になるまで作業を休止して下さい。PTFE製のシートが付いているバルブは260°C以上の温度に曝さないで下さい。バイトン製のシートは315°C以上の温度に曝さないで下さい。有毒な煙が発生するかもしれません。吸い込んだり、皮膚に触れたりしないように十分注意して下さい。

9 工具および部品

作業を開始する前に、工具および部品が適切か確認して下さい。スパイラックス・サーコの純正部品をご使用下さい。

10 防護服

化学薬品、高温／低温、放射線、騒音、落下物等の危険がある場所では防護服を着用して下さい。目および顔面への危険を避けるためにヘルメット・防護眼鏡を使用して下さい。

11 作業の許可

適切な有資格者によるか、あるいは有資格者の監督下で、すべての作業は行わなければなりません。設置および運転を行う者は、取扱説明書に従って商品を正しく使用できるようにして下さい。

正式な作業許可が必要な地域では、それに従って下さい。作業責任者は作業の進行状態を把握すること、必要な場所では安全管理者を配置することをお奨めします。

必要ならば‘警告事項’を提示下さい。

12 操作

大きくて重い商品を手動で扱おうと人体に傷害を生ずることがあります。重いものの持ち上げ、押付け、引き揚げ、運搬、支持で特に腰を痛めることがあります。危険を避けるため、作業状況に合わせて適切な機器を使用することをお奨めします。

13 残留物の危険性

通常の使用で商品の表面は非常に熱くなります。最高の使用状態では商品の表面温度は300°Cに達します。自動的にドレンは排出されません。商品を分解あるいは取外す時は十分に注意して下さい。

14 凍結

氷点下になる地域で、自動的にドレン排出しない商品を使用される時は、凍結を防ぐ対策を行って下さい。

15 個別の安全に関する注意

詳細は、商品に添付の取扱説明書の関連する章をご覧ください。

16 廃棄

取扱説明書に特別な記述がない場合、リサイクルできます。廃棄の際は適切な処置を行うことにより環境汚染が生じることはありません。

バイトンおよびPTFE製のシートが付いているバルブは特別な処置を行わなければなりません。それらの分解/焼却によって起こる可能性がある健康への被害を防いで下さい。

バイトン：

- 廃棄部品は自治体の規則に適合する場合、埋立てできます。
- 廃棄部品は焼却できます。スクラバーを使用する時は、商品から出るフッ化水素を除去しなければなりません。自治体の規則に従って下さい。
- 水に溶けます。

PTFE:

- 廃棄部品は許可された方法により廃棄して下さい。焼却はできません。
- PTFEは別の容器に入れて保管して下さい。他のゴミと混ぜてはいけません。埋立て業者に引き渡して下さい。

17 商品の返却

ECの健康・安全・環境に関する法律により、商品の返却時、健康・安全・環境に危害を与える可能性のある残留物あるいは機器に損傷がある場合は、危険や予防策を予め報告しなければなりません。危険物質および潜在的な危険物質に関する情報を含めて、文書にて報告して下さい。